

経営比較分析表（令和3年度決算）

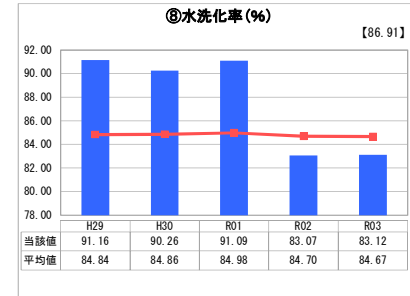
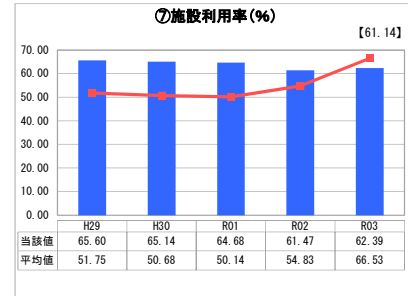
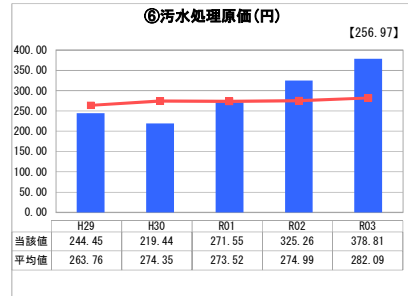
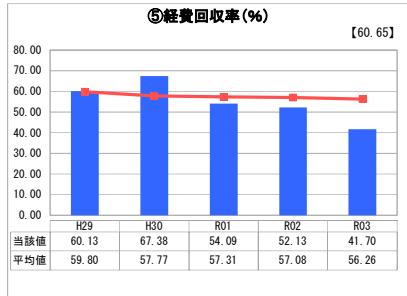
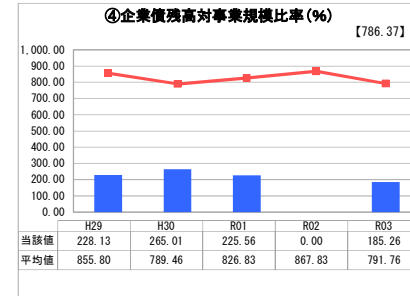
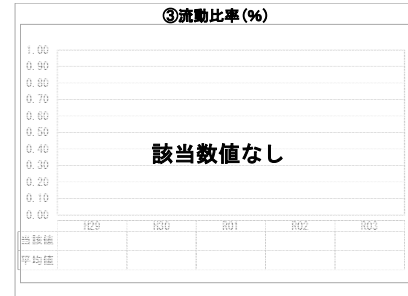
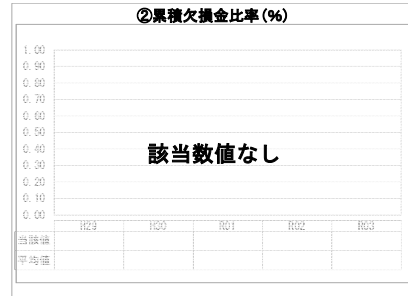
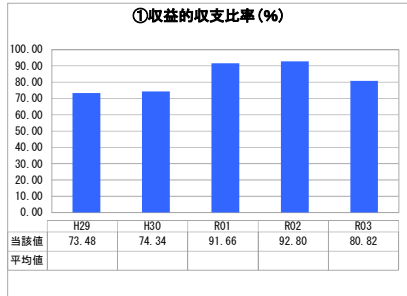
香川県 三木町

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|------------------|
| 法非適用 | 下水道事業 | 農業集落排水 | F2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20㎡当たり家庭料金(円) |
| - | 該当数値なし | 2.01 | 84.58 | 2,731 |

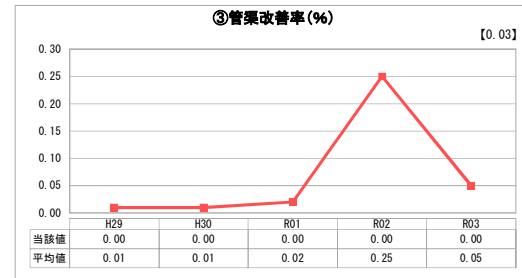
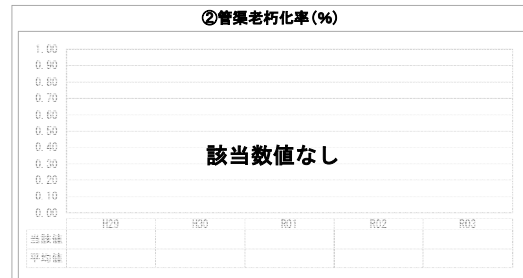
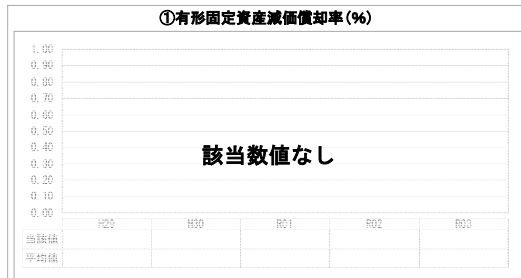
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 27,432 | 75.78 | 362.00 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 551 | 0.45 | 1,224.44 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該団体値(当該値) |
| — 類似団体平均値(平均値) |
| [] 令和3年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率、⑤経費回収率、⑥汚水処理原価に共通して、公営企業移行業務に係る委託料が増加したため数値が悪化しています。
 ④下水道使用料に対する企業債残高（一般会計負担相当分を除く）の割合を表すものです。建設改良に伴う企業債償還に対する資金の全部を一般会計において負担していますが、公営企業会計移行債については下水道事業会計にて負担しているため、今後も数値が上昇することが想定されます。
 ⑦人口の減少・高齢化に伴い、接続率に伸び悩んでいるが、横ばいの数値となっています。
 ⑧下水道接続家庭における人口減少・転出に伴い、水洗化人口が減少しております。そのため、水洗化率が類似団体より低い状態となっています。

2. 老朽化の状況について

供用開始から20年近くが経過していますが、耐用年数を超えている管渠はなく、現時点で必要な改善等はありません。しかし、処理施設の機械・電気設備で耐用年数を迎えるなどから、修繕等を行っております。今後も、令和2年度に策定した最適整備構想を活用して、更新費用の抑制および標準化を図りながら必要更新を行ってまいります。

全体総括

接続率向上に努めていますが、人口の自然減に伴う下水道使用料の伸び悩みに加え、施設の老朽化対策等に伴う費用の増加、企業債残高の水準も高いことにより、経営改善が難しい状況です。また、汚水処理に係る経費（コスト）を賄えておらず、使用料以外の収入（一般会計繰入金）に依存しています。
 令和6年度から適用される公営企業会計により現在の経営状況をより具体的に把握し、経営の健全化に努めてまいります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。